

科目名	最難関挑戦 I (学)		
講座名	最難関挑戦 I		
履修年次	2年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>・最難関大学志願者を対象に、英語・数学・国語について、極めて発展的な問題・課題に取り組む。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	難関挑戦 I (学)		
講座名	難関挑戦 I		
履修年次	2年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>・難関大学志願者を対象に、英語・数学・国語について、発展的な問題・課題に取り組む。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	音楽 I		
講座名	&音楽 I		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>1年次「音楽 I」を履修していること。2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <p>・歌唱…個性豊かに歌唱表現を創意工夫し、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして歌う技能を身に付ける。</p> <p>・器楽…個性豊かに器楽表現を創意工夫し、表現形態の特徴や表現上の効果を生かして演奏する技能を身に付ける。</p> <p>・創作…個性豊かに創作表現を創意工夫し、様々な手法を活用して音楽をつくり変奏や編曲をする技能を身に付ける。</p> <p>・鑑賞…鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	美術 I		
講座名	&美術 I		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>1年次「美術 I」を履修していること。2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 平面構成・・・形や色彩などの効果的な使い方を考え、美的秩序を意図した表現能力を高める。</p> <p>2. デザイン・・・材料を基に発想し、目的や条件を追求して作品を制作する能力を高める。</p> <p>3. 絵画・・・主題に合った表現方法を工夫し、自由に表現する能力を高める。</p> <p>4. 鑑賞・・・作品や作者の個性に関心を持ち、表現の相違や共通性などを考察する能力を高める。</p>			
<p><履修上の注意></p> <p>描画材の準備</p>			

科目名	書道 I		
講座名	&書道 I		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>1年次「書道 I」を履修していること。2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書体の変遷」では、さまざまな古典への知識と理解を深める。 ・「漢字の書の世界」では、近代の作品も鑑賞し、創作へと結びつける。 ・「仮名の書の世界」では、仮名の書の表現の特徴を生かす語句を選び、作品を制作する。 ・「漢字仮名交じりの書の世界」では、意図やねらいに合う古典を参考にし、作品を制作する。 			
<p><履修上の注意></p> <p>書道用具の準備や指定教材の購入が必要</p>			

科目名	英語プレゼンテーション(学)		
講座名	英語プレゼンテーション		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なプレゼンテーションの仕方を学び、実践する機会を活かすことで自己表現力を身につける。 ・自分の考えや主張を効率よく正確に伝えるノウハウを身につけ、英語コミュニケーションや論理表現の授業では十分取り扱えないような実践的なプレゼンテーションを行う。 ・パフォーマンステストを複数回実施する。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	体育		
講座名	体育+		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <p>基礎的運動能力の向上を図る実践的なトレーニングを行う。</p> <p>専門的な種目や、得意とする種目の技能を向上させるためのトレーニングを行う。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	情報演習(学)		
講座名	情報演習		
履修年次	2・3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	2・3年自由選択
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2年次でも3年次でも履修可能であるが、2年次で履修した場合3年次で重複して履修することはできない。</p>			
<p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「情報1」の復習と発展的な内容に取り組む。 ・大学入学共通テストに向けた問題・課題に取り組む。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理探究		
講座名	地理探究		
履修年次	2年次	文理別	理系
単位数	1単位	履修区分	2年自由選択
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1.現代社会の地理的な諸事象を、系統地理的な手法で考察する方法を身につけます。 2.現代社会を構成する諸地域の地域性や諸課題について、地誌的に考察します。 3.持続可能な社会の実現を目指し、日本が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や国土のあり方について、多面的・多角的に探究します。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	日本史探究		
講座名	日本史探究		
履修年次	2年次	文理別	理系
単位数	1単位	履修区分	2年自由選択
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<p>1. 古代から現代までの「日本の歴史」を総合的に学習します。</p> <p>2. 歴史にかかわる事柄について考察・構想したことを、説明・論述する力を養います。</p> <p>3. 資料を活用して日本の歴史に関する情報を探究し、まとめる技能を養います。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	世界史探究		
講座名	世界史探究		
履修年次	2年次	文理別	理系
単位数	1単位	履修区分	2年自由選択
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<p>1. 古代から現代までの「世界の歴史」を総合的に学習します。</p> <p>2. 歴史にかかわる事柄について考察・構想したことを、説明・論述する力を養います。</p> <p>3. 資料を活用して世界の歴史に関する情報を探究し、まとめる技能を養います。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	最難関挑戦Ⅱ (学)		
講座名	最難関挑戦Ⅱ		
履修年次	3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	3年自由選択
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容>			
<ul style="list-style-type: none"> ・(文系)最難関大学志願者を対象に、英語・国語について、極めて発展的な問題・課題に取り組む。 ・(理系)最難関大学志願者を対象に、理科・数学について、極めて発展的な問題・課題に取り組む。 			
<履修上の注意>			

科目名	難関挑戦 II (学)		
講座名	難関挑戦 II		
履修年次	3年次	文理別	全
単位数	1単位	履修区分	3年自由選択
<履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> <ul style="list-style-type: none"> ・(文系) 難関大学志願者を対象に、英語・国語について、発展的な問題・課題に取り組む。 ・(理系) 難関大学志願者を対象に、理科・数学について、発展的な問題・課題に取り組む。 			
<履修上の注意>			